

カルシア改質土の実海域適用実績

| No | 名称 | 施工時期 | 施工場所 | 実行者 | 施工概要 | スラグ製品量 |
|----|--|--------------------------------|-------------------|--------------------|--|---|
| 1 | 経産省補助 研究事業 スラグ利用に 係る研究開発 H19年度 堺浜実験 | H19年 10月 | 大阪湾 堺浜 | 日本鉄鋼連盟 | 【浅場】連続式ミキサ混合・トレー投入工法によるカルシア改質土で、 1,200m ³ のマウンドを、混練パターンを変化させて3山造成。 形状：75m×25m×1.0m厚 | カルシア改質土 3,600m ³ |
| 2 | 阪南二区 実海域実験 | H20年 1月 | 大阪湾 阪南二区 | 鉄鋼スラグ協会 | 【干潟】実験材料(3m ³)を投入した容器(2.5m×2.5m×h0.7m) を水深4m海域に沈設。 | カルシア改質土 3m ³ |
| 3 | 三河湾 浅場実験 | H20年 2月～ | 三河湾 三谷地区 | 国土交通省 中部地方整備局 | 【浅場】管中混合工法によるカルシア改質土で、改質材混合量を 20%、30%と変化させた2種類の浅場マウンド(20m×20m×0.5m 厚)を築造。 | カルシア改質土 600m ³ |
| 4 | 城南島ETV | H20年 4月 | 東京湾 城南島 | 新日本製鐵 JFEスチール | 【浅場】カルシア改質土と鉄鋼スラグ水和固化体製人工石による浅場 を築造。 形状：約40m×30mの範囲 -4m～+0.5mのレベル | カルシア改質土 910m ³ 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 31m ³ |
| 5 | 川崎港ETV | H21年 8月 | 東京湾 川崎市 東扇島 | JFEスチール JFEミネラル | 【浅場】カルシア改質土と鉄鋼スラグ水和固化体製人工石による浅場 を築造。 形状：約11m×5m×1m厚 1山 約2m×2m×1m厚 5山 -4m～-3mのレベル | カルシア改質土 45m ³ 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 5m ³ |
| 6 | 東京湾 藻礁石材 設置工事 | H21年 12月 ～ H22年 3月 | 東京湾 保田 | 国土交通省 関東地方整備局 | 【藻場】カルシア改質土による藻礁基盤と、鉄鋼スラグ水和固化体製 人工石による藻礁築造。 ①藻礁基盤：カルシア改質土(1面) 形状215m×90m×0.5m厚 ②藻礁築造：鉄鋼スラグ水和固化体製人工石 形状1300m ³ ×16回投入 ③藻礁築造：浚渫土混合人工石(浚渫土固化体) 形状1300m ³ ×8回投入 | カルシア改質土 12,500m ³ 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 20,800m ³ 浚渫土混合 人工石 10,400m ³ |

カルシア改質土の実海域適用実績

| No | 名称 | 施工時期 | 施工場所 | 実行者 | 施工概要 | スラグ製品量 |
|----|--|-------------------|-----------------------------|-------------------|---|--|
| 7 | 味野湾 環境改善 試験工事 | H22年 7月 | 瀬戸内海 味野湾 | 国土交通省 中国地方整備局 | 【深堀り窪地埋戻】 バックホウ混合・密閉式グラブバケット埋戻工法によるカルシア改質土 約1,700m ³ のマウンドを、固化剤を変化させて3山造成。 形状:70m×70m×3.0m厚 | カルシア改質土 5,500m ³ |
| 8 | 堺泉北港 堺2区北泊地 浅場造成 試験工事 | H22年 12月 | 大阪湾 堺浜 | 国土交通省 近畿地方整備局 | 【浅場】 連続式ミキサ混合・トレー投入工法によるカルシア改質土で、潜堤の腹付け材を施工。 | カルシア改質土 500m ³ |
| 9 | 伊雑ノ浦地区 漁場再生事業 | H23年 2月 | 三重県 伊雑ノ浦 | 伊雑ノ浦地区 漁場再生協議会 | 【干潟】 バックホウ混合工法によるカルシア改質土で、干潟を造成。 | カルシア改質土 15m ³ 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 22m ³ |
| 10 | 芦田川河口 潜堤築造工事 | H23年 3月 | 瀬戸内海 福山市 水呑町 | 国土交通省 中国地方整備局 | 【浅場】 河口の砂止め潜堤材として鉄鋼スラグ水和固化体製人工石を適用。鉄鋼スラグ水和固化体製人工石、浚渫土混合人工石、天然石の3区施工。 形状:約220m×3m×0.5m厚 | 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 65m ³ 浚渫土混合 人工石 154m ³ |
| 11 | 博多港 (中央航路地区) 航路(-12m) 浚渫工事 (3工区) | H23年 3月～ 6月 | 博多湾 | 国土交通省 九州地方整備局 | 【潜堤】 機械式攪拌混合・クラムシェル投入工法によるカルシア改質土で、潜堤を施工。 形状:高さ0.5m×長さ360m | カルシア改質土 約840m ³ |
| 12 | 君津製鐵所 西護岸沖 浅場造成工事 | H23年 6月～ 8月 | 東京湾 新日鉄君 津製鐵所 西護岸沖 | 新日本製鐵 | 【浅場】 カルシア改質土による浅場基盤と、鉄鋼スラグ水和固化体製人工石による藻礁築造。 ①浅場基盤:カルシア改質土 形状:150m×80m×4.9m厚 ②藻礁築造:鉄鋼スラグ水和固化体製人工石 5,900m ³ ③築堤:鉄鋼スラグ水和固化体製人工石 2,800m ³ | カルシア改質土 15,200m ³ 鉄鋼スラグ 水和固化体製 人工石 5,900m ³ |

カルシア改質土の実海域適用実績

| No | 名称 | 施工時期 | 施工場所 | 実行者 | 施工概要 | スラグ製品量 |
|----|---|---|-----------------------------------|-----------------------------|--|--|
| 13 | 水島港 玉島ハーバーアイランド沖 土砂処分場 試験工事 | H23年 8月～ 9月 | 瀬戸内海 水島港玉 島ハーバー アイランド沖 | 国土交通省 中国地方整備局 | 【潜堤】 バックホウ混合・グラブバケット埋戻工法によるカルシア改質土。 形状:約40m×約20m×約4m高 | カルシア改質土 3,111m ³ |
| 14 | 博多港 (中央航路地区)航路(-12m) 浚渫工事 (北1工区) | H23年 8月～ 9月 | 福岡市 中央区 那の津 | 国土交通省 九州地方整備局 | 【藻場】 浚渫土混合人工石による藻礁築造。 | 浚渫土混合 人工石 30m ³ |
| 15 | 東海元浜ふ頭 北公有水面 埋立工事 | 東地区 H24年 4月～ 5月 (予定: 西地区 H25年 1月～ 7月) | 愛知県 東海市 名古屋製 鐵所 | 新日本製鐵 | 【埋立】 管中混合工法によるカルシア改質土。 カルシア改質土 東地区3万m ³ (予定:西地区48万m ³) | カルシア改質土 東地区3万m ³ (予定:西地区 48万m ³) |
| 16 | 名古屋港 鍋田ふ頭航路 泊地(-12m) 浚渫工事 | H24年 6月～ 9月 | 愛知県 常滑市 鬼崎漁港 地先用地 造成地 | 国土交通省 中部地方建設局 | 【地盤造成】 カルシア改質土による地盤造成 | カルシア改質土 67,500m ³ |
| 17 | 千葉港 千葉南部地区 浚渫土砂活用 試験工事 | H24年 8月～ 9月 | 千葉港 千葉南部 地先 | 国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所 | 【浅場】 浚渫土混合人工石による浅場 | 浚渫土混合 人工石 1,243m ³ |